

林業あいち



第13回フォトコンテストグランプリ 「倒木の驚き」

目次

寄稿	団体結成15周年を迎えて～「教室の空気はビタミン材運動」～ 穂の国の森から始まる家づくりの会 代表 伊藤正幸	2
話題	平成26年度緑化功労者表彰 塚本忠男さん ～元稲沢高等学校教諭、88歳の現役樹木医さん～	3
林政の窓	平成27年度「あいち木づかいプラン」を策定しました!!!	4
普及情報	森林施業プランナーを紹介します②(豊田森林組合)	6
普及情報	森林経営計画作成等促進に向けた取組	7
募集	平成27年度山地災害防止(標語・写真)コンクール作品募集	8
報告	第13回あいちの森林・林業フォトコンテスト入賞作品決定!	9
お知らせ	森林・林業関係イベント情報	10
報告	愛知県森林協会事務局だより	10
市況	林産物市況(6月)	11

2015 8 月号
No. 725



間伐材印刷用紙を
使用しています



団体結成15周年を迎えて ～「教室の空気はビタミン材運動」～

穂の国の森から始まる家づくりの会 代表 伊藤正幸

穂の国の森から始まる家づくりの会は、2000年に豊川流域の工務店や製材業者、大工等で構成され設立された団体です。住まいづくりはその土地に根付くもの「身土不二」とする考えを基本に衣食住環境のことを考え、土地に寄り添った快適な空間や暮らしの提案をしています。そして近くの山の木を使うことで、日本の山や水、空気を守っていきたくと考えています。

弊会の設立から活動の一環として力を入れているのが「教室の空気はビタミン材運動」です。この運動は地域の未来を担う子どもたちが、教室の掲示板に間伐材の杉板を貼る運動です。地域の山々、森林や環境、間伐材を使う意義を学習し、肌で感じてもらう取り組みです。今の子どもたちは環境のために「山の木を切ってはいけない」と思っているが多く、「人工林は手を入れて活用していかなければいけない」、「間伐材を利用することで、山が生きてくる」ということを学びます。無垢の杉板に直接触れ、自分たちの手で貼る事で、木の良さを五感で感じ、少し貼るだけで、教室に森の空間が再現されます。同時に子

どもたちが釘とゲンノウで貼る作業を体験することで、失敗して板が傷付くことから、モノや命を大切に作る心、工業製品とは違う自然の板の木目や節などで個性を認め合う気持ち、木の経年変化の美しさ、モノを作ることの達成感や木材を扱う職業感を学ぶことが出来ます。地域の間伐材を有効利用し、様々なことを学ぶことの出来るこの運動が全国のそれぞれの地域で取り組めば日本の山々を守る可能性が広がると考えています。豊橋市発祥の530運動のように、全国に広がることを願っています。

昨年12月に、15年間続けてきたこの運動が認められ、地球温暖化防止活動環境大臣賞(環境教育活動部門)を受賞し大変感謝しています。15年前にこの運動を立ち上げた頃の子どもたちが大人になり、地域を担う人材として活躍してくれることを信じ、これからもさらに思いをこめて取り組んでいきたいと思ひます。この運動を様々な地域で実施していきたいと思ひますので、皆様の一層のご支援ご協力をよろしくお願い致します。



ビタミン材運動の様子



地球温暖化防止活動環境大臣賞の受賞